

平木場子ども会活動報告書

① 子ども会の紹介

平木場子ども会は、24名(18世帯)の子ども達が所属し、学年の内訳は、6年生3名・5年生4名・4年生5名・3年生3名・2年生4名・1年生5名となっています。役員は、会長1名・副会長1名・会計1名・評議委員2名の合計5名です。

平木場子ども会は、洗切小学校区の子供達が所属しており、平木場自治会・地域住民の方々に支えられながら活動しています。

② 令和6年度年間活動計画・報告

月	活動名・行事名	場所	人数	内容	実施
4	新入生歓迎会	平木場公民館	24	新一年生の歓迎会	○
6	球技大会練習	上長与体育館	20	ドッチビー練習	○
6	コミュニティ球技大会	洗切小体育館	20	ドッチビー大会	○
7~10	平木場浮立練習	平木場公民館	16	平木場浮立練習	○
8	ラジオ体操	平木場地区内	15	ラジオ体操	○
8	資源物回収	上長与グラウンド		平木場浮立(上長与公民館まつり出演)の練習優先のため中止	×
9	地区レクリエーション大会	上長与体育館	3	各競技・ボッチャ参加	○
9	平木場秋まつり	平木場公民館	24	射的・スーパーボールすくい・くじ	○
10	町民体育祭	運動公園広場	6	小学生リレー・各競技	○
10	上長与公民館まつり	上長与体育館	15	平木場浮立かけ踊り披露	○
11	ボウリング大会	ラッキーボウル	21	ボウリング大会	○
1	鬼火焚き	田園	15	やぐら作り・無病息災の祈り	○
2	節分まめまき大会	平木場公民館		まめつかみ競争・豆まき	未定
3	お別れ会				未定

③ 平木場浮立(上長与公民館まつり出演)

(1) 開催日時・内容・日程

練習日時：7~10月の金曜日 19時~20時までの1時間(合計9回実施)

リハーサル：10月18日(金)

当日：10月20日(日)

(2) 活動のねらい

- ・平木場地区に住む子ども達が、その地域の文化・伝統を知り、親しんでもらう
- ・子ども同士協力することで親睦を深め、地域の方々と共にひとつのものを上げる体験をし、地域コミュニティの活性化につなげる

(3) 安全対策

- ・夜間の練習だったので、送迎は必ず保護者にしても

らった

- ・冷房の効いた室内での練習だったが、暑い時期で体を動かすため、こまめな水分補給を促した
- ・さまざまな感染症が流行していた時期もあったため、体調不良時は無理をせず、練習を欠席してよいと声をかけた

(4) 計画・準備

- ・平木場浮立保存会の会長様と育成会長を中心に出演希望者を募り、練習日を決定し、保護者への連絡を行った
- ・浮立保存会会長様より洗切小学童クラブの子ども達にも出演希望者を募っていただいております、夏休み中に平木場子ども会と合同で練習を行った
- ・着用する衣装の種類が多く、着用方法も複雑なため、

事前に一人分の衣装をそれぞれ分けて紙袋に入れ、当日スムーズに衣装が着用できるようにした

- ・練習からリハーサル、本番当日まで、各自で準備するもの、当日の流れなど詳細な連絡事項を会長様とそのつと確認をし、保護者へ連絡した

また、学童クラブの保護者へも情報が共有できるように連絡を行った

(5) 当日の様子

- ・衣装を着用し、少し緊張した様子もあったが、本番は練習の成果を発揮して、堂々としたすばらしい演技をやりとげることができ、晴れやかな表情だった

- ・10月中旬とは思えないほどの気温で、暑そうにしていたため、こまめな水分補給をこころがけた

- ・他の演目にも出演する子ども達もいて、着替えをして間に合うか心配だったが、全員出演することができ

た

- ・指導をしてくださった浮立保存会の方々だけでなく、自治会・千歳会(老人会)の方々にも荷物の運搬や準備などを手伝っていただいた

(6) 感想

夏休みから本番まで約3か月と長い期間、子ども達は練習を頑張りました。低学年の子が多く、伝統的な振り付けやリズムのため踊れるようになるか心配でしたが、子ども達は楽しみながら取り組んでいて、日を追うごとに上達していきました。毎回自治会の方々が来られて見守ってくださり、練習の最後にはみんなでアイスを食べるのが定番となりました。

子ども達にとっても、地域の方々にとっても、思い出深いものになったのではないかなと思いました。

④ 育成者視点で年間を通しての感想

今年度は、コロナ禍以前とほぼ同様に活動ができ、子ども達の笑顔が見られる機会がたくさんあって良かったと思います。また、平木場地区は地域行事も多く、自治会や地域住民の方々の温かい支援に助けられ活動ができたこと、大変感謝しております。

ただ、地域の全体的な子どもの減少や子ども会への加入減により、役員や保護者の負担は大きくなってきていると感じます。

⑤ 来年度に向けて

子ども達が楽しんで参加できる行事を続けていきたいと思う一方で、途中で退会する方もいるため、役員や保護者の負担をできるだけ減らして、誰もが無理なく参加できるような運営をしていけたらと思います。

